

特別  
整理  
部内

覽  
月

執務月報

昭和二十三年三月十六日

第三卷 第三號

中國連絡調整事務局

0031

譯白回覽

中連第六三號

昭和二十三年三月二十九日

連絡調整中央事務局長官殿

中國連絡調整事務局 長官 代理

執務月報三月下旬分(第三卷第三號)送付の件

当事務局執務月報第三卷第三號(三月上旬分)何ら御参考を別添の通り送付する

本日發送付迄 各地各事務局 出張所

終戦連絡中國事務局

附屬物係附

連絡調整  
中央事務局  
23.4.5  
文書係

0030

RA'-0127

0200

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

目次

一 政務関係

1. 遊休物資活用会議

2. 農業協同組合課設置

二 経済関係

1. 電力需給措置

2. 生鮮魚類の鮮度保持

三 厚生労働関係

1. 中国軍政部厚生課の活動

2. 婦人団体における女子幹部の推進

四 賠償関係

1. 航空機及民間兵器工場に關する中国北支洋西委員会開催

1. 賠償積取和蘭船入港

2. 梱包追加及スキント加増

五 特殊財産関係

1. 東方精密工業所在地調査

2. 大阪兵器廠岩見工場保管略奪機械の視察

3. 倉庫調査表提出

4. 晚蒸孔の保全管理状況調査

六 文化関係

1. 総司令部圖書館の設置

2. 視覚教育中国地区本部の開設

3. 総司令部エトワヤ氏宗教問題視察

4. 皇國際親善協会主催児童音楽會

訂正(執務月報第3巻第3号所載映画演劇の検閲の記事訂正)

頁

一 一 二 二 二 二 三 三 四 五

五 六 七 七 八 八 九 九

0032

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RA'-0127

0201

政務關係

遊休物資の活用會議

二月十日附 經濟安定本部訓令第六號「遊休物資活用手續要領」の公布に因りて  
 三月十日廣島經濟安定局に於て總司令部經濟科學部リスレリツ西氏並に中國  
 軍政部法律行政課長官イデーレン大尉、また日本側から安定局及戰務商工鐵道  
 海運各局廣島高等檢察廳廣島山口岡山松江鳥取各檢察廳中國支隊  
 國家地方警察縣本部復興公園広島出張所兵器處理委員會中國支隊等  
 の各担当者出席し、隱匿物資摘発及兵器處理の二部門に於て會議が開催  
 され、大隈一區物資に於てはリスレ氏が會議を主催し、中國支隊に於けるその摘発状況と  
 聽し各摘発官廳の横の聯繫を要する連絡を要望し、又兵器處理はリスレ氏が司會者となり、  
 兵器處理の迅速化を希望し、  
 農業協同組合課設置

中國軍政部より函し、口頭より三月九日には各縣に農業協同組合課を設置し、  
 課員數及び所属部名通知を申入れられた。三月三十一日中國軍政部は中國地方  
 五縣軍政關係の參集を求め、本件に因りて會議を行つた由である。  
 二、經濟關係

電力供給措置

中國地方は従来九州地方に送電を行つた一方近畿地方は電力供給を受け、三月  
 後半期は電力事情著しく好転し、遂に近畿地方にも送電を行つた。三月十日  
 中國軍政部よりリスレ氏は、當事務局長担当官との説明を求め、同時に中國近畿  
 九州各地方電力の公平なる分配を更に一層の節電を為し、余剩電力を日本経済再  
 建に必要とする方面に分配することについて種々指示がなされた。  
 二、生鮮魚類の鮮活保持

生鮮食料特に魚類の配給利益確立に因りて中國軍政部は、最も要領の鮮  
 活保持に因りて、島地を經濟安定局に於て種々指示する所がある。今般特に中國

地方の最大陸揚地である山口縣下関港に同じ山口軍政部と同じ山口縣庁に於て解度保持に關する具體案の提出を求めたもの具體案の提出後三月三日中國軍政部は廣島經濟安定局依官の末訪を求め右計画の監査と依程し同時に安定局の爲す監査結果は逐々各縣軍政部に報告し又縣側と打合せを要する場合には軍政部依官と三者にて行つべき旨指示があつたこの際特に縣側に非協力な点がある場合は軍政部は安定局の報告と俟つて適當に措置するべき旨言明した

三 學生勞働關係

中國軍政部學生課の活動

中國軍政部は今日まで課であつた衛生學生課と衛生及び學生の各独立して二課に分けられ學生課は於ては早速中國五縣下に於ける養老院 育兒院 戒化院 病院 首領學校 不具者 少年寮 母子寮 等並に生活扶助を受けしもの家族救 扶助金額等の理由(災害失業老年 對天災兇病氣等)を以て金銭以外の扶助(食料 生活要品

重要建築材料等)及びこれら換算額に對して徹底的調査と開始した山口縣水場町田海軍潜水學校あつた認定されてる少年戒化院の開校に對しても大構想をもつてこれを理想の完成と望んで居る様があるが日本側には右と異なり少年刑務所として設置することを意圖強くせしむる軍政部の理想は同調しない事と遺憾を以て居る様子とあり右邊各縣の婦人団体に於ける女子幹部の推進

中國軍政部教育民間情報部とはこの度各縣に設置される婦人少年課の長は必ず婦人であるべしとの建前として各県は労働省からの通牒に基いて婦人の中から課長候補者を選びこれを中央に提示してその決定は労働省山川局長の賛成を得ると各縣当局の注意喚起を以てこれを以て命令軍政部が婦人団体内に於ける婦人の地位を昂揚せん事を方針とせしむると思はれ尙軍政部側では近々毎日新聞社の主催の下に全國大都市で行われし日民政權に就いての討論会に出席する辨士三名のうち一名は出来る限り婦人を推薦するよう主催側に要望して居る

四 賠償償済

賠償機及民間兵器市場評価に關し、中国比に評價委員会開催  
 三月六日廣島商工局主催で東洋工業株式会社に於て各委員並関係工場代表者參集  
 の下に開催され、全国委員会を代表して派遣された商工省係官より、評価委員会  
 地方委員及び全国委員会構成概要を説明し、後更に評價要綱に記載の各事  
 項並にワークシート上の記入方法等について逐一説明し、当事務局からも係官が出席し、  
 尚GHQの評価指導官ミット中尉は九日來廣し、十日東洋工業に委員と召喚打合せ  
 上より、中国比各工場視察を開始し、商工局側委員委員長並に、当事  
 務局係官も同行し、  
 賠償積取和蘭船入港  
 吳に於ける取積の積取船とあるテンニン号は三月十一日十八時入港、十五日六時から積荷  
 と開始し、十四日三時終了と同時に調印を終了、翌十五日七時出港、佐世保に向つた。

は兩の爲め十五時で積荷を停止し、十四日一時から開始し、積取機械七十名、梱包  
 機九十三個、重量合計五五ト。尚十三日、夜、Hの係官和蘭政府代表  
 J W E L B E R G E N J L W K E R L I N G 及び、級船員等と並賓として、  
 上海運司の船で行つた。  
 GHQからの指令により、各の追加梱包を行つた。其の仕向は、国内は次の通りである。

仕向國	英連邦	和蘭	中國
積荷	10名(17梱包)	1名(6)	26名(未完了)
水野	7名(8)		67名(〃)
計	17名(25)	1名(6)	93名

尚廣島戦務局兵管戦支所等の連絡に依り、GHQのライオン(和蘭船の積  
 取作業のため未吳)の指示に依り梱包完了の三十七名(和蘭向け以外材料積込  
 るキントを完身のキント)より即時キント作製に着手し、右は八名、

0036

の指導は、ロケットを要せずとも行なうこととする  
五 特殊財産関係

一 東方精密工業所在地調査（三月八日 CPC 申入ル）

二 大阪兵器廠若見工場保管略奪機械の視察（三月九日 CPC 申入ル）

三 倉庫調査表提出

中国軍政部内民間財産管理部の要求に基づき三月十日廣島及号野所社の倉庫

庫表を提出し、右は中国及四国地区に於ける略奪財産の集積に充てらるべきものと

ノ、曉燕丸の保全管理状況調査

CPCの要求に基づき廣島鉄道局及九州海運局長からの調査報告を提出し、

本船は国門連絡予備船として使用されている

六 文化関係

一 終司令部図書館の設置

終司令部図書館主任 *Robert* *Smith* 氏は三月十四日東京より廣島軍政部

教育民間情報部へレター課長

山陽記念館とも経費その他の関係と不適当と認め、照会に対し新に候補地を提示

するよう要求し、三月十日、ロケット軍政部長及レター課長が廣島録会大学施設

と視察のため赴廣の際、候補地の図書館候補地数ヶ所を視察し、結果廣島市

袋所元縣立才高女農地のうち約三百坪を候補地と決定し、その旨終司令部に照会し

た。三月前記レターレター係が同意する旨の回答があった。

二 視覚教育中国地区本部の開設

中国軍政部民間情報部は、四月四日、同部から中国五煤社合教育課長

會議に提出された視覚教育中国地区本部の開設について、その後、廣島及号野所の三市

に於て適當な建築物と物色中である。三月十日、市庁舎の一部に同部内蔵の図山に

一ヶ所を決定し、且下二ヶ所候補建物に比較検討中である。三月十日、市庁舎の一部に同部内蔵の図山に

代表する理事會を召集し、映画に依る視覚教育の活動を始めようとする日本側代表委員會中

である

0037

又総司令部より又は中岡五郎の宗教問題視察のため来訪三月下旬同日五  
上各宗教関係者と面接種々調査し右報告書の内容は入手次第思て報告す  
又異国際親善協会主催児童音楽会  
三月五日令協会は廣野虹村の英傑米軍子養学校で日本児童舞踊唱歌の会  
を催す

訂正

執務付執務を各不務掲載の「演劇映画の検閲」と云ふのは所謂「センサ」の意味で  
なくして道徳的によまざるものがあるか否かを検査する意味であるが右様ゆ録承相成  
即ち興行中の輸入フィルム及びその他ものか斯うの意味での期待に副うものがあるかどうか

に付しては所視視調査するに必要ありとの意味である係官は興行者に對して興行費  
一概大衆に対する責務を自覚し大衆と道徳的に為すよう各平儀の許す限り精力を  
けりせらるべきと懸念し尙電カ即約その他軍政部に於て日本人に周知せしめ平協並  
びに日本官庁に於て民間宣伝の必要ありと認め各事項に於て興行を例が映画館等  
他を授けし全面的且つ自発的に協力をするを奨励し有らざることを希むといふ